

2.2 都心のバスの状況

(1) 広島駅～紙屋町間のバス乗車率

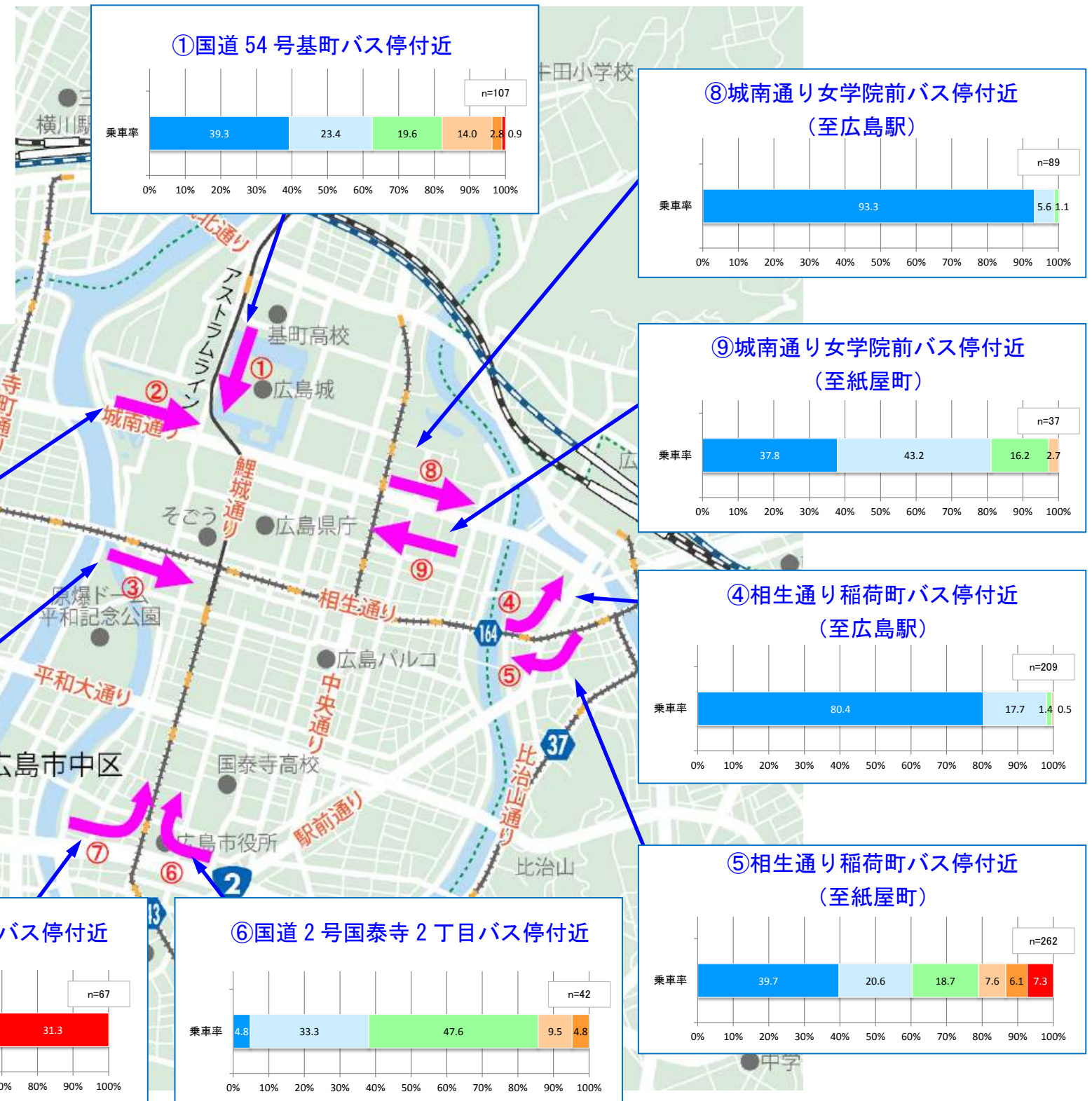
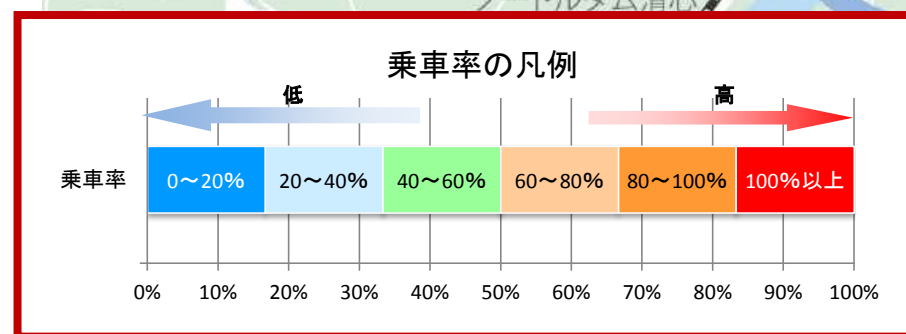
- ・ 広島駅～紙屋町間は、広島駅方面へは全ての車両が乗車率 60%未満、紙屋町・八丁堀方面へは全体の約 85%の車両が乗車率 60%未満となっている。
- ・ 多くの路線が広島駅～紙屋町間に集中しているが、乗車率を見ると必ずしも高いとはいえない。

調査概要

・ 都心へ乗り入れるバスの乗車の状況を車外から目視確認し、下表に示すランクで観測
 ・ 「10人以上立っている」を乗車率 100%以上と見なし、乗車率を設定

乗車率の判断基準		
乗車率	判断基準	人数
0～20%	まばらに座っている	0～10
20～40%	窓際座席がほぼ埋まっている	11～20
40～60%	座席がほぼ埋まっている	21～30
60～80%	座席がほぼ埋まり立っている人もいる	31～40
80～100%	座席が埋まり 10 人程度立っている	41～50
100%以上	10 人以上立っている	51 以上

調査日時 H26. 1. 21 (火) 7～9 時 晴れ ※朝のみ調査

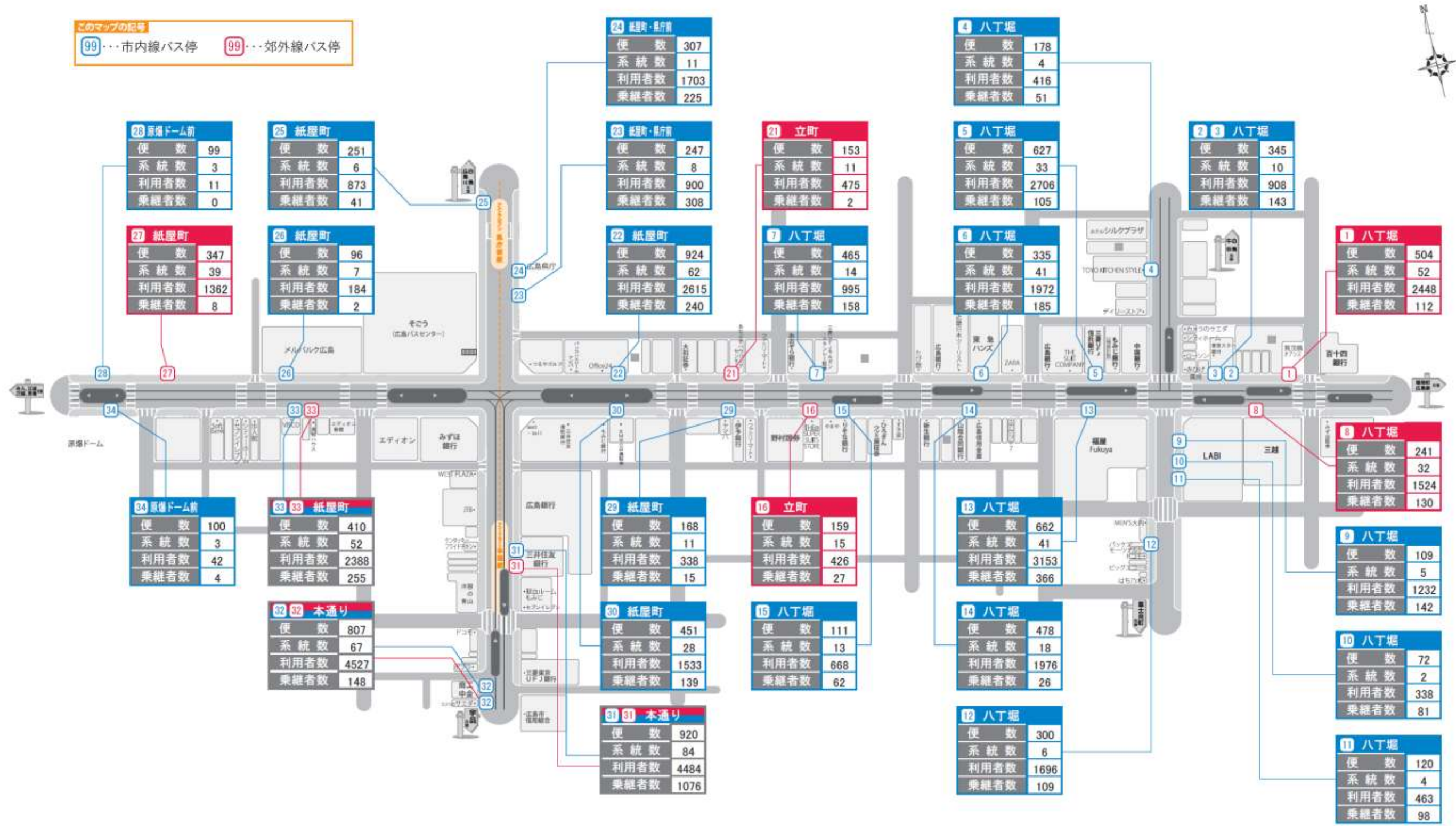


資料) 広島市道路交通局

(2) 都心のバス停の状況

1) 都心のバス停留所毎の利用者数と系統数

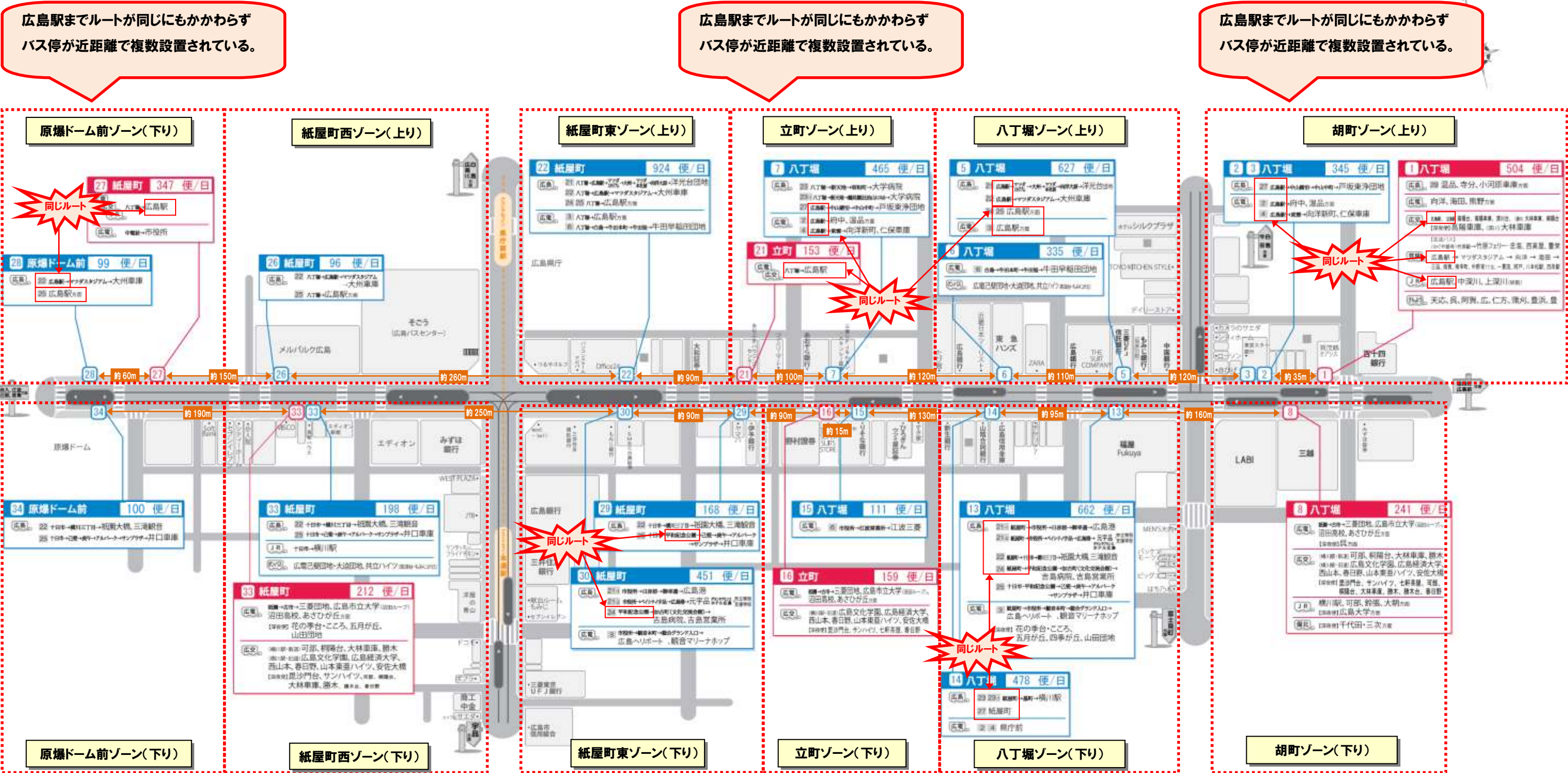
- ・ 紙屋町バス停は8か所、八丁堀バス停は15か所と、同一名称のバス停が複数存在し、利用者にわかりにくい。
- ・ ほとんどのバス停は、便数、系統数、利用者数ともに多くなっているが、原爆ドーム前（28番・34番）、紙屋町（26番・29番）、立町（16番・21番）、は少ない。
- ・ 乗継者数は、本通り（31番）、八丁堀（13番）、紙屋町・県庁前（23番・24番）、紙屋町（22番・33番）で多くなっている。



資料) 便数・系統数：バス事業者から平日分を聞き取り
 利用者数・乗継者数：PASPYデータ（平常月・平日・晴）
 ※乗継者数：乗継先の乗車数

2) 同ルートでのバス停分散状況

紙屋町、八丁堀におけるバス停については、方面・ルートが同じにもかかわらず近距離で複数のバス停からバスが運行している状況がある。



広島駅までルートが同じにもかかわらずバス停が近距離で複数設置されている。

広島駅までルートが同じにもかかわらずバス停が近距離で複数設置されている。

広島駅までルートが同じにもかかわらずバス停が近距離で複数設置されている。

平和記念公園までルートが同じにもかかわらずバス停が近距離で複数設置されている。

紙屋町までルートが同じにもかかわらずバス停が近距離で複数設置されている。

(参考) 紙屋町・八丁堀バス停への副呼称の付与
 広島市内中心部バス停名称検討会(中国運輸局、県、市、バス協会、バス事業者)において、今年度末を目途に紙屋町・八丁堀バス停に副呼称を付与することとし、現在対象バス停に明示する作業を行っている。(例: 八丁堀(福屋前)、紙屋町(県庁前))